

令和7年度（2025年度）

第2回 熊本県国際バカロレア教育プログラム啓発セミナー

熊本県では、グローバル人材を育成するため、令和6年度入学生から
県立八代中学校でIB中等教育プログラム（MYP）の試行開始、
その後、高等学校へのIB導入を目指しています。

国際バカロレア*（IB）とは？

→国際バカロレア機構（本部ジュネーブ）が提供する、国際的な視野を持った人材を育成するための教育プログラムです。

・日本では、令和6年12月31日時点で251校*が国際バカロレア認定校等となっています。

※プログラム数をカウントしており、1校で複数のプログラムを実施している学校等があることから学校数とは一致しない。また、候補校を含む。

*このイベントは国際バカロレア機構の公式見解や立場を発表するものではありません。

日時 令和7年9月6日（土）午後1時30分～午後4時30分（午後0時45分開場）

主催 熊本県教育委員会

後援 文部科学省IB教育推進コンソーシアム

会場 熊本城ホール会議室（熊本市中央区桜町3-40）（予定）

対象 県内及び県外の小学生，保護者の方，一般の方，教育関係者

内容 12:45～13:30 受付
13:30～13:35 開会挨拶
13:35～14:15 基調講演

『IB教育とともに歩むー 教育者として、そして母としてー』

文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局長 ドカティー 博美 氏

14:25-15:20 **トークセッション**

〈テーマ〉「IB教育で育つスキル、そしてそのスキルをもって世の中とどう関わるか」

15:30-15:45 諸連絡等

15:45-16:30 授業体験（MYP言語と文学/IB Math AA（数学））

参加費
無料



※事前登録が必要です。
下のQRコードからお申し込みください。

第2回熊本県国際バカロレア
教育プログラム啓発セミナー

【参加申込QRコード】



<https://forms.cloud.microsoft/r/H9C24ngH0Q>

申込締切：
9月3日（水）

〈講師紹介〉



ドカティー 博美（ドカティー ひろみ）氏（基調講演/トークセッション）

文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局長。シンガポールと日本において、MYP及びDPの教員としての経験を有し、IBにおいては、トレーナーとしてワークショップリーダーの研修を担当する他、フィールドレゼンタティブ、スクールビジットチームリーダー、コンサルタント等、多岐にわたる役割を担う。また、IB教育研究に取り組む筑波大学大学院生であるとともに、IB一貫校を卒業した大学生2人の母でもある。



中尾 雪路（なかお ゆきじ）先生（トークセッション）

奈良県立高等学校3校、奈良県教育委員会事務局教職員課、企画管理室で勤務した後、教育政策推進課で現任校の開校準備事務に携わり、令和2年度、奈良県立国際高等学校開校と同時に校長として赴任。令和5年度に開校した奈良県立国際中学校長も兼務。本年度で6年目を迎える。同校はMYP認定校。DP候補校。



足立 翔治（あだち しょうじ）先生（授業体験【言語と文学】）

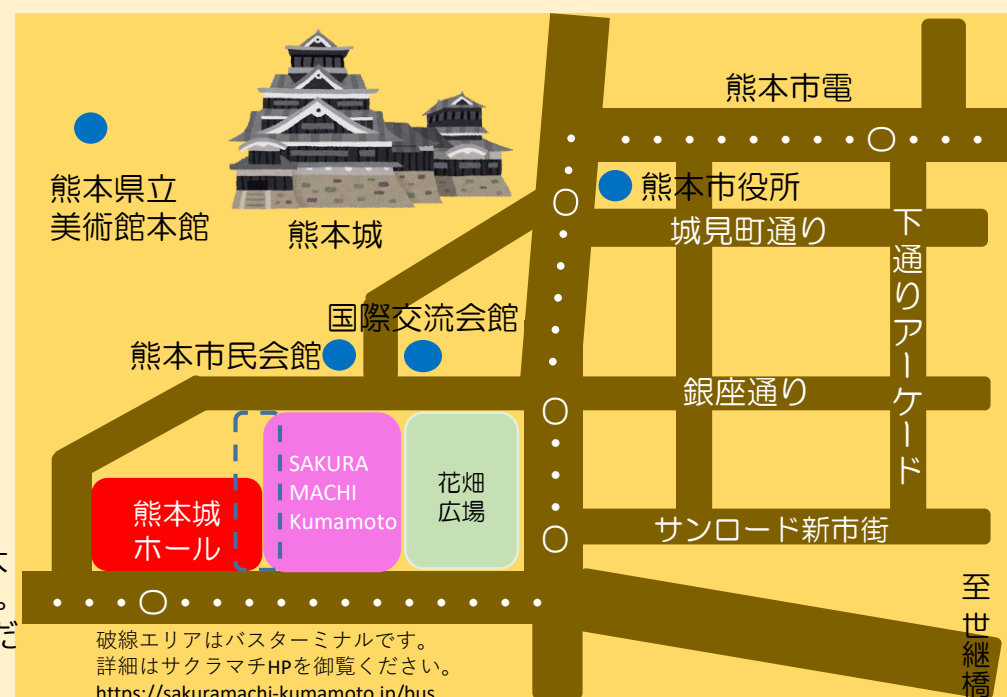
奈良県立国際中学校・高等学校 国語科教員。大阪府立高校2校の後、令和3年度より奈良県立国際高校にて勤務し、令和5年度より開校した国際中学校にて、MYP「言語と文学」の授業を担当する。中学校開校当初より、中学校統括主任。DP候補校として、DP「文学」や「TOK」の準備にも取り組んでいる。



山田 邦彦（やまだ くにひこ）先生（授業体験【IB Math AA（数学）】）

静岡サレジオ中学校・高等学校 数学科教諭。1970年静岡県磐田市生まれ。静岡市在住。筑波大学大学院教育研究科修了。数学教師歴32年。静岡サレジオ高等学校では、草薙フューチャーセンターを担当。市民講座「アース（明日）カレッジ」、外国にルーツを持つ子どもたちのための学習支援のボランティア「しゅくだいひろば」に参加。趣味は、料理、食べ歩き、イギリス旅行、ホットヨガ。

〈会場案内〉



破線エリアはバスターミナルです。
詳細はサくらマチHPを御覧ください。
<https://sakuramachi-kumamoto.jp/bus>

熊本県立高校
検索ガイド

お問い合わせ先：
熊本県教育庁県立学校教育局
高校教育課高校魅力化推進室
電話：096-333-2684

県立高校の魅力発信中！
フォローお願いします

Instagram



X(エックス)



TikTok



Facebook

